

第 67 回 心身健康科学サイエンスカフェ 心療内科心理士として観察した心身相関



島田涼子先生

人間総合科学大学
人間科学部心身健康科学科 教授

11月25日(金)
18時から19時30分



オンライン開催に変更になりました
~~オンラインのテレビ会議システムを基本にし、~~
~~視聴会場（東京サテライト）をご用意します~~
~~（新型コロナウイルス感染症対策のため、視聴会場のご利用は、~~
~~人間総合科学大学の学生（大学院、学部）と教職員のみとさせていただきます）~~

演者から

私は、大学病院と開業クリニックの心療内科で通算30年近く心理士を務めてきました。心療内科の患者さんは、多くがストレスを抱え、身体症状や精神症状を訴えて受診されます。主治医が、その患者さんの発症や症状の維持にはストレスが大きく関与しており、心理士に話して気持ちを整理することが治癒につながるだろうと考えた場合に、心理面接のオーダーが出されます。頭痛に悩まされて仕事に集中できない、学校に行こうとするとお腹が痛くなってしまふ、重要な場面で声が出なくなってしまう、特定の状況が怖くて日常生活に支障を来している・・・など様々な症状があります。多くの場合、何が嫌なのか、何に怒っているのか、うっすら気づいているけれど向き合うのを避けているのはどんなことなのかといった、否定的な感情や思いに気づくことが治癒の鍵になるようです。当日は、私の心療内科における心理臨床の経験を振り返ってお話したいと思います。

E-mail もしくは Web からお申し込みください。

E-mail: jshas@human.ac.jp

Webからのお申込：QRコード もしくは

人間総合科学大学ホームページのトップ画面に掲載の

「お知らせ」（心身健康科学サイエンスカフェ）をご利用ください。

主催 [人間総合科学心身健康科学研究所](#) 共催 [人間総合科学大学](#)、[日本心身健康科学会](#)

